

AT-SP270TV

アクティブスピーカー

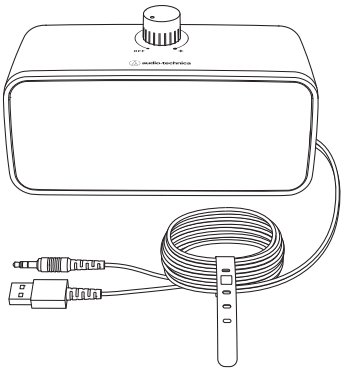
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

■ 同梱品を確認する

本製品をご使用になる前に、下記の同梱品がすべてそろっていることを確認してください。万一、同梱品に不足や損傷がある場合は、お買い上げの販売店または当社お客様相談窓口までご連絡ください。

- スピーカー (AT-SP270TV)
(コードはケーブルタイでまとめられています。コードをまとめるときにご使用ください。)



- 取扱説明書 (本書)
- 保証書

■ 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

	警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
	注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

	警告
• 分解や改造はしない 感電、故障や火災の原因になります。 • 強い衝撃を与えない 感電、故障や火災の原因になります。 • 濡れた手で触れない 感電やけがの原因になります。 • 異常 (音、煙、臭いや発熱、損傷など) に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。 • 水をかけない 感電、故障や火災の原因になります。 • 本製品に異物 (燃えやすい物、金属、液体など) を入れない 感電、故障や火災の原因になります。 • 布などで覆わない 過熱による火災やけがの原因になります。 • USB 電源コードに水分や異物がついた状態で接続しない 腐食・発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。 • USB 電源コードの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっている状態で使用しない 故障や火災の原因になります。	

	注意
• 大音量で耳を刺激しない 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。 • 不安定な場所に設置しない 転倒などによりけがや故障の原因になります。 • 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない 故障、不具合の原因になります。 • 火気に近づけない 変形、故障の原因になります。 • 足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない 本製品の落下や転倒により、けがの原因となることがあります。 • コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない 断線、故障の原因になります。 • コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする 断線、故障の原因になります。 • ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない 変形、故障の原因になります。	

■ 使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 接続機器の動作について、当社では保証いたしません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線 (特に直射日光) や摩擦により変色することがあります。

- コードを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機 (携帯電話など) があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ラジオを接続しないでください。ラジオの音声にノイズが入ることがあります。
- 本製品を接続する際は、USB 端子を増設するための USB ハブなどは使用しないでください。USB 電源アダプターを使用するか、USB 端子に直接接続してください。
- 本製品は、大理石や白木などデリケートな材質には直接設置しないでください。

■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 汚れたときは USB 電源プラグを抜いてから、乾いた布で本体の汚れを拭いてください。
- コードが汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。

■ 故障かなと思ったら

■ 電源が入らない

- USB 電源プラグを USB 端子に接続してください。接続する方法は2通りあります。市販の USB 電源アダプターを使用して家庭用コンセントに接続するか、テレビの USB 端子に接続してください。
- ほかの USB 端子に接続してください。
- テレビの USB 端子に接続している場合、給電に対応していない USB 端子の可能性があります。市販の USB 電源アダプターをお試しください。

■ 音が出ない／音が小さい

- 入力プラグをテレビのヘッドホン出力端子にしっかりと奥まで接続してください。
- スピーカーとテレビの電源を入れてください。
- スピーカーの電源インジケータが青色に点灯しているかご確認ください。点灯していない場合は、USB 電源プラグが正しく接続できていない可能性があります。
- スピーカーの音量を上げてください。
- スピーカーにヘッドホンを接続している場合は、取り外してください。
- テレビのヘッドホン出力設定を確認してください。お使いのテレビによっては、ヘッドホン出力設定を変更する必要があります。詳しくはテレビの取扱説明書をご確認ください。

■ 音が歪む

- スピーカーの音量を調整してください。

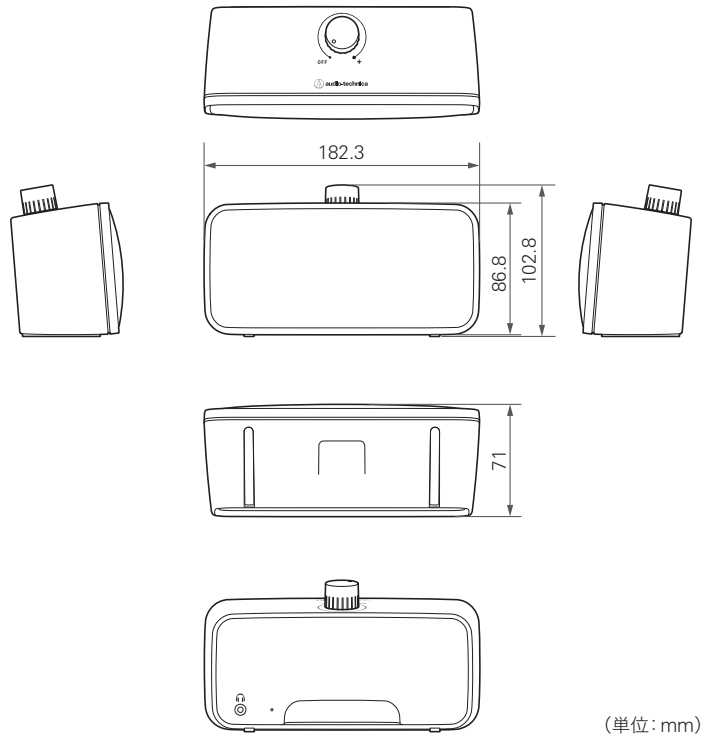
■ 音が途切れる／ノイズが発生する

- スピーカーの近くに電子機器や発信機 (携帯電話など) がある場合は距離を離してください。
- ほかの USB 端子に接続してください。
- テレビの USB 端子に接続している場合は、市販の USB 電源アダプターを使用して、家庭用コンセントに接続してください。

■ テレビにスピーカーを接続するとテレビから音が出なくなる

- スピーカー出力切換など、テレビ側の音声をオン／オフできるテレビでは、スピーカーとテレビの両方から音声を出すことができます。裏面の「スピーカーとテレビの両方から音声を出す方法」をご確認ください。

■ 外形寸法図

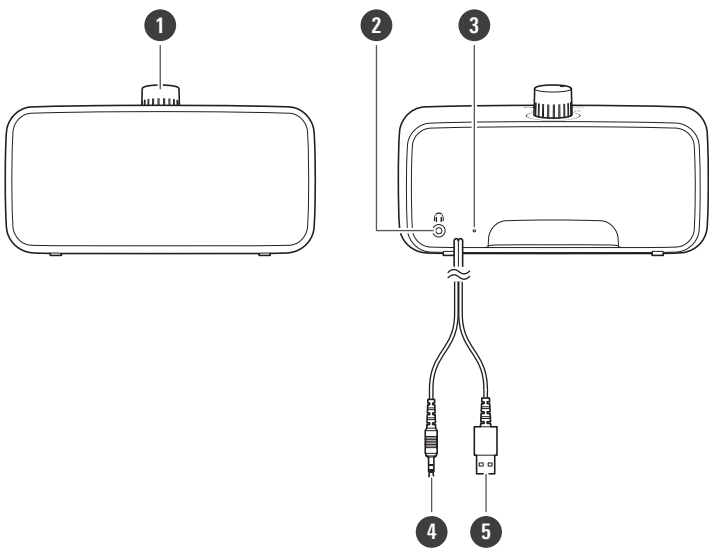


■ テクニカルデータ

型式	アンプ内蔵スピーカーシステム
スピーカーユニット	φ52mm×2
最大出力	4W (2W + 2W)
入力端子	φ3.5mm ステレオミニプラグ
ヘッドホン出力端子	φ3.5mm ステレオミニジャック
入力コード長	約5m
USB 電源コード長	約5m
給電端子	USB Type-A
電源	USB 電源 (DC5V) *
外形寸法 (突起部除く)	86.8mm×182.3mm×71mm (H×W×D)
質量 (コード除く)	約500g
交換品 (別売)	フロントパネル、ケーブルタイ、ゴム脚、電源／ボリュームノブ

* 電源は5V/1A以上推奨
改良のため予告なく変更することがあります。

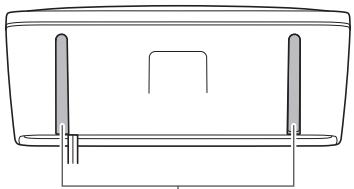
■ 各部の名称



- ① 電源／ボリュームノブ
- ② ヘッドホン出力端子
- ③ 電源インジケータ
- ④ 入力プラグ(φ3.5mmステレオ3極ミニプラグ)
- ⑤ USB電源プラグ(USB Type-A)

■ スピーカーを設置する前に

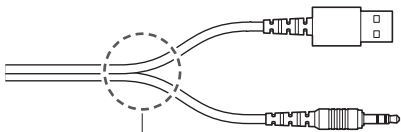
スピーカーの底面(ゴム脚部分)に貼っている保護シールは剥がしてご使用ください。



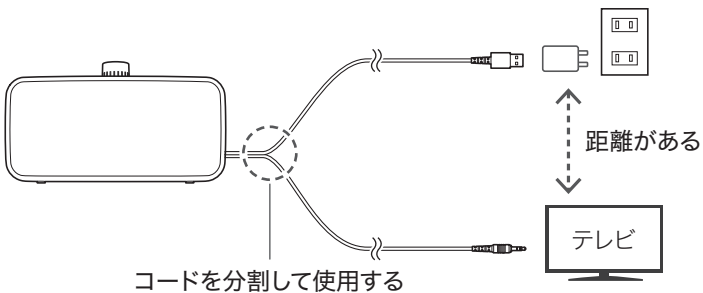
保護シールを剥がす

■ コードについて

スピーカーから出ているコードは2つのコードが接着されています。設置・接続する場所や距離に合わせてコードを分割してご使用ください。例えば、テレビとコンセントの距離が遠い場合など、2つのコードを離して使用しないといけないときなどに分割してください。



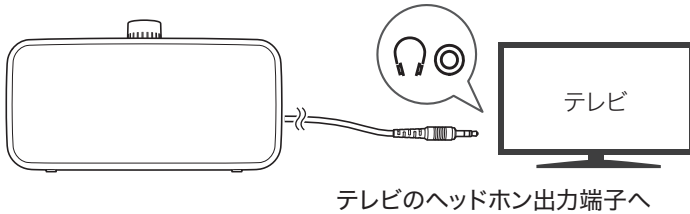
必要に応じてコードを分割する
分割するときは、ゆっくりと分割する



■ テレビとの接続のしかた

接続する前にスピーカーの電源が切れていることを確認してください。

1. テレビのヘッドホン出力端子に、入力プラグを接続します。



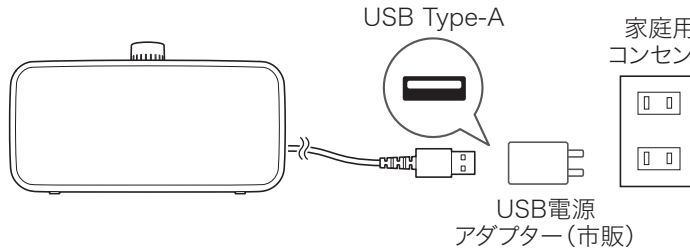
テレビのヘッドホン出力端子へ

2. USB電源プラグをUSB端子(USB Type-A)に接続します。接続する方法は2通りあります。どちらかの方法でUSB電源プラグを接続します。

■ 接続方法1： 市販のUSB電源アダプターを使用する場合

市販のUSB電源アダプターにUSB電源プラグを接続し、家庭用コンセントに接続します。

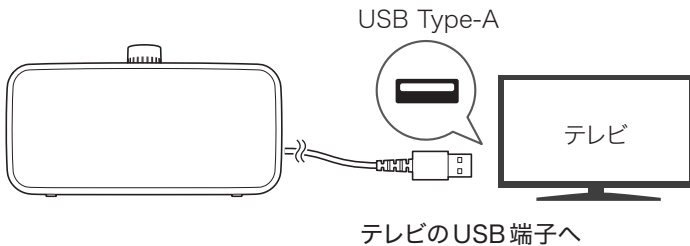
- ・本製品にはUSB電源アダプターは付属していません。電源が5V/1A以上に対応したUSB電源アダプターをお買い求めください。



USB電源
アダプター(市販)

■ 接続方法2： テレビのUSB端子を使用する場合

お使いのテレビに給電に対応しているUSB端子がある場合は、USB電源プラグをテレビのUSB端子に接続して使用できます。USB端子が給電に対応しているかどうかはテレビの取扱説明書をご確認ください。



テレビのUSB端子へ

- ・USB電源アダプターは必ず電源が5V/1A以上に対応したものをご使用ください。対応していないUSB電源アダプターを使用すると、音切れやノイズが発生したり、音が出なくなることがあります。
- ・給電に対応していないテレビのUSB端子に接続した場合、下記の症状が出る場合があります。
 - 音が途切れる
 - ノイズが発生する
 - 電源が切れる
 - ほかのUSB端子に接続している機器の電源が切れるこのような症状が発生したときは、テレビのUSB端子に接続しないで市販のUSB電源アダプターを使用してください。

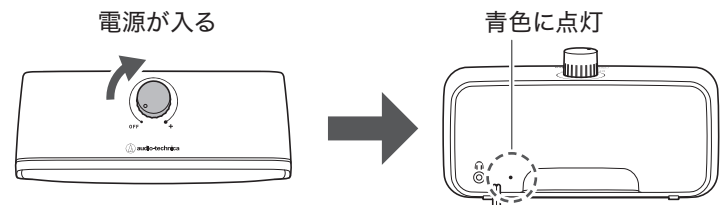
■ 使いかた

1. テレビの電源を入れます。

- ・テレビの電源を入れる前にスピーカーの電源が切れていることを確認してください。

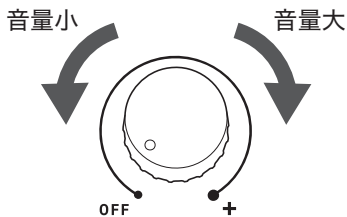
2. スピーカーの電源／ボリュームノブをカチッと音がするまで右に回します。

- ・電源が入り、電源インジケータが青色に点灯します。



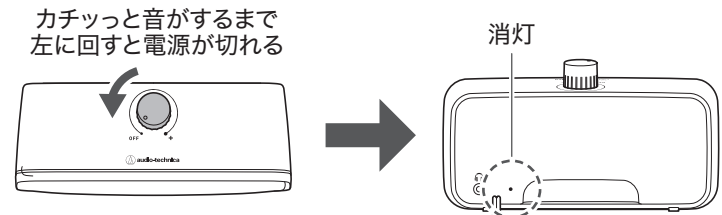
3. スピーカーの電源／ボリュームノブで音量を調整します。

- ・ノブを右に回すと音量が大きくなり、左に回すと小さくなります。
- ・スピーカーの音量は音が歪まない範囲でご使用ください。



4. 使用を終了する場合は、スピーカーの電源／ボリュームノブを「OFF」の位置まで左に回します。

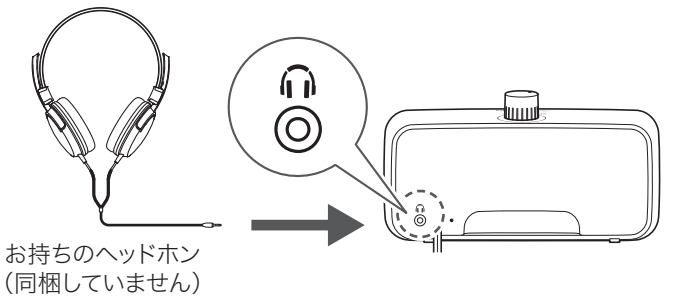
- ・電源が切れて、電源インジケータが消灯します。



5. テレビの電源を切ります。

■ ヘッドホンを使用する

スピーカーのヘッドホン出力端子にお持ちのヘッドホン(同梱していません)を接続すると、テレビの音声をヘッドホンで聴くことができます。



お持ちのヘッドホン
(同梱していません)

- ・ヘッドホンを接続した場合、スピーカーからは音声が出ません。
- ・モノラルヘッドホンを接続した場合、L(左)側の音声のみ出ます。

■ スピーカーとテレビの両方から音声を出す方法

スピーカー出力切換など、テレビ側の音声をオン／オフできるテレビでは、スピーカーとテレビの両方から音声を出すこともできます。

- ・詳しくはテレビの取扱説明書をご確認ください。
- ・主な設定方法は下表の通りです。(名称や手順は機種により異なることがあります。)

メーカー	設定手順
ソニー株式会社	[ホーム]→[設定]→[音質・音声設定]→[外部出力モード]→[ラインアウト出力]
シャープ株式会社	[ホーム]→[設定]→[機能切替]→[外部端子設定]→[ヘッドホン]→[モード2]
パナソニック株式会社	[メニュー]→[音声調整]→[スピーカーとイヤホン音声の同時出力]→[する]
株式会社東芝	[設定]→[ヘッドホン／音声出力設定]→[ヘッドホン]→[親切モード]
三菱電機株式会社	[メニュー]→[設定]→[音声設定]→[ヘッドホン設定]→[音声出力先自動切替]→[入]その後、[消音]を数回押してスピーカーとテレビから音声がするように切り替える。
LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社	[ホーム]→[設定]→[詳細設定]→[音声]→[スピーカー設定]→[本体スピーカー+ヘッドホン]

- ・テレビ付属のリモコンを使用して設定してください。
- ・上記設定は一例です。設定方法が分からない場合は、ご使用のテレビメーカーに「ヘッドホンとテレビのスピーカーから同時に音を出す方法」をお問い合わせください。

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

・お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX: 042-739-9120
Eメール: support@audio-technica.co.jp

・サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX: 042-739-9120
Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

・ホームページ(サポート)
<https://www.audio-technica.co.jp/support/>

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1
©2023 Audio-Technica Corporation
www.audio-technica.co.jp